



きょうの「モンテッソーリっ子」発見！ NO.1

モンテッソーリ教育は、よく「いのちが育つお手伝い」といわれています。
本当にそうだなあ・・・と感じるひとコマがありました。ご紹介します。

「靴の脱ぎ履き」

4月に入園したばかりの年少児 H くん。

まず幼稚園に来て、H 君にとっての最初の難関は「靴を履く」というお仕事です。モンテッソーリでは遊びを「お仕事」と呼びます。靴を履くことも立派なお仕事です。

入園以来、一人で靴を履くことの意味が分からず？！「はくの？」「はく？」「やってみる？」とハテナマークが頭の中をぐるぐる。

そして、今日！5分近く格闘し、結果、自分で履くことができた H 君「はけたね～！せんせいうれしいの？うれしい？」と……。自分ができて嬉しいことよりも、先生嬉しいの？と聞いてくるあたり。こんなに小さい時期から、人の心情に共感し、読み解こうとする芽が育ってきているんだなあ……。いのちを育てているんだなあ……と。

これからも子ども達一人ひとりの育ちに私たち教師も寄り添い「いのちが育つお手伝い」をしていきたいと思います。H 君！がんばったね。感動をありがとう！



「ぼくもはけたよ！」「はけたねー！」

